

DENTIST EYE

Healthy life from the healthy teeth

2110

「むし歯菌がうつる」 母子感染に注意!!



むし歯の原因である「むし歯菌」。実は生まれたての赤ちゃんの口の中にはむし歯菌は存在しません。その状態のままなら歯が生えてくる頃になってもむし歯にはなりません。実は子どものむし歯と一緒に暮らしている大人たちからうつってしまうことが多いのです。

むし歯は大人から子どもへ感染する!

新型コロナウイルスの流行により感染症対策が叫ばれて久しくなりますが、むし歯もむし歯菌に感染することで罹ってしまう、感染症の一種です。子どもがむし歯になってしまう原因の一つとして、親からのむし歯菌の感染があり、これを垂直感染と言います。特に乳歯が生え始める19ヵ月頃から生え揃う3才頃まではむし歯菌が感染しやすいので、注意が必要です。

子どもにむし歯菌をうつさないためには?

同じ食器を使わない

むし歯菌が付着している可能性があるため、大人が使っている皿やスプーン・箸など使いまわすのはやめましょう。



口でフーフー冷まさない

食べ物が熱いかな?とついフーフー冷ますがちですが、むし歯菌を含んだ液が混ざることがあるのでおすすめできません。



口に入れた物をあげない

子どもが大きくて食べにくい物を大人が口に含み噛み砕き、細かくした物を与えることも、避けましょう。



キスはほっぺに

可愛さのあまり、お口にキスをしてしまうことはありますが、一番感染しやすい行為なのでほっぺにチュッと。



親子でデンタルケアを

乳歯が生え始めたら赤ちゃん用の歯ブラシで磨いてあげましょう。自分で歯磨きをするようになっても大人が仕上げ磨きをしてあげてください。また、大人も歯科で定期的なクリーニングをして清潔なお口で子どもに接してあげることがとても大切です。

